

第3回東北U12バスケットボールサマーキャンプ 実施要項

1. 主催 東北バスケットボール協会U12連絡会
2. 共催 青森県バスケットボール協会U12部会 秋田県バスケットボール協会U12部会
岩手県バスケットボール協会U12委員会 山形県バスケットボール協会U12委員会
福島県バスケットボール協会U12部会 宮城県バスケットボール協会U12部会
3. 主管 (一社)宮城県バスケットボール協会U12部会
4. 後援 東北バスケットボール協会
(予定) 宮城県教育委員会 宮城県小学校長会 仙台市小学校長会 ミヤギテレビ 東北放送
仙台放送 東日本放送 NHK仙台放送局 河北新報社 他
5. 協賛 (株)モルテン (株)大阪フォトサービス 日本教育シューズ協議会
(予定)
6. 協力 (株)JNスポーツ
7. 趣旨 プレーヤーズファーストの理念の基、JBAの推し進める指導者資質向上、普及推進に東北ブロックU12として取り組むものであり、チーム作り・運営について各県の模範となるチームが集い交歓ゲームを行う。さらに、出場チームは、各県のメンターの立場として活動し、ミニバスケットボールの環境整備のための牽引役となることを期待するものである。
8. 期日 令和7年8月11日(月・祝)・12日(火)
9. 会場 セキスイハイムスーパーアリーナ(グランディ・21総合体育館)
宮城郡利府町菅谷館40-1 Tel022-356-1122
10. 出場チーム 男女各12チーム 計24チーム (東北6県代表男女各2チーム)
11. 参加資格
 - (1) 令和7年度公益財団法人日本バスケットボール協会に登録しているチーム及び個人登録を完了しているものであること。合同チームの参加を認める。
 - (2) コーチは、JBAのE級ライセンス以上の資格取得者であること。
 - (3) JBA「U12カテゴリー指導ガイドライン」に沿ったチーム作りがなされ、バスケットボール協会より推薦されたチームであること。
 - (4) 指導者は、研修会(コーチミーティング)に参加できること。
 - (5) スポーツ傷害保険に加入済みであること。
12. ルール及び競技方法
 - (1) ルールは「2025JBAバスケットボール競技規則」及び「ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点」に則る。
 - (2) 競技方法
 - ① 出場チームを、各日別に3チームずつの4グループに分けて試合を行う。
 - ② 試合は、2日間で各チーム4試合を行う。
 - (3) 延長戦は行わない。
13. 参加費
 - (1) 参加料 1チーム 20,000円
 - (2) その他、旅費及び宿泊費等は参加者負担とする。

14. 参加者

- ① 1チームにつきコーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、マネージャー1、選手10名以上15名以内とする。8名及び9名でJB A登録しているチームは、その登録人数で可とする。
- ② ベンチに入って指揮を執るコーチは、E級以上の公認コーチライセンス証を携帯すること。
- ③ 選手は保護者の同意を得て参加すること。コーチはチームの監督指導にあたること。
- ④ 参加者は、大会主催者の定める大会実施ガイドラインを遵守すること。
- ⑤ 参加者の大会期間中の疾病及び傷害について応急処置はするが、その後の責任は負えない。

15. 申込方法

- ① 参加申込み用紙に必要事項をすべて記入のうえ、大会事務局にE-mailで申込みのこと。参加申込書については、各県のU12部会長（U12委員長）にも送付のこと。不備の場合は受理しない。
- ② 申込期限は、**令和7年7月21日（月）まで必着**のこと。
- ③ 申し込み先

大会事務局
(一社)宮城県バスケットボール協会U12部会
運営統括委員長 川田 智
Eメール baskeoyaji1109@yahoo.co.jp

16. 諸会議

- ① コーチ・審判・コミッショナー合同ミーティング
・ 日時 8月11日（月・祝） 9：30～10：00
・ 会場 セキスイハイムスーパーアリーナ 1階 視聴覚室

17. 宿泊及び昼食斡旋

宿泊やお弁当、その他のお問い合わせなどは、下記まで。

(株)東日トラベル 〒983-0841仙台市宮城野区原町2-2-14
TEL022-293-5661 FAX022-293-4645

担当者 松井 梓

※宿泊は、仙台市近郊を中心に受け入れる予定。
※宿泊希望地などについては、担当にご相談ください。
※詳細については資料を後日提示致しますのでご覧下さい。
※お弁当の予約も受け付けます。松井まで連絡してください。

18. ユニフォーム

- (1) 試合のユニフォームは、胸と背に4番から順に番号を付け、濃淡2色を用意すること。
- (2) 組合せの左側チームがユニフォームの淡色とする。

19. 審判・コミッショナー

- ① 本大会の審判は、チーム帯同審判員と開催県審判員で担当する。
- ② 審判経費は各チームが負担する。
- ③ 各チーム帯同審判員は、審判会議に参加のこと。
- ④ マンツーマン・コミッショナーは、原則開催県で担当するが、参加チームの帯同として要請することもある。また、各県より自主研修員（実費参加）を受け入れる。

20. その他

- ① プレータイムを確保することを導入する。大会エントリーしたプレーヤーは、大会期間中に必ず全員に出場機会を与える。
- ② 大会使用球は、大会本部で用意する。

- ③大会運営、会場使用に際して、すべて大会本部を窓口として対応する。勝敗の結果などに関することも含め、体育館事務室に問い合わせないように注意すること。
- ④指導者、プレーヤー、応援者、帯同審判の健康観察及び感染症対策などはチームで確実に行うこと。
- ⑤大会期間中に、集団感染など疑われる症状が出た場合は、大会事務局に報告のこと。
- ⑥大会に参加したチーム及び選手には、記念グッズを無償で配付する。

21. 研修会・普及イベント

- ①指導者研修会
 - ・インテグリティ研修（予定）
- ②相互交流会
 - ・東北U12部会長の情報提供
 - ・チーム作り交流
- ③足育足守研修会
 - ・プレーヤー・保護者・指導者の参加
- ④下級生イベント（ミニゲーム等）
- ⑤試合後の合同ゲームミーティング（両チームコーチ、審判、CM）